

題名 平和を「知る」から「伝える」へ

鹿沼市立北押原中学校 (氏名) 山本 晃大



今回の広島平和記念式典派遣事業を通して、平和についてこれまでよりも深く考えることができました。実際に広島を訪れ、原爆ドームや平和記念資料館を見学し、教科書や写真では分からなかった、一瞬で多くの命や日常が奪われた現実の重さを強く感じました。そこには、一人ひとりの人生や大切な人との時間があったことを思うと胸が苦しくなりました。また、被爆された方々の言葉や資料から、「二度と同じことを繰り返さない」という強い願いが今も受け継がれていることを知りました。平和とは、戦争がないことだけでなく、人の命や思いを大切にする努力の上に成り立つものだと気づきました。今回学んだことを自分の中だけで終わらせず、周りにも伝え、日常の中で思いやりを大切にしていきたいです。